

温室効果ガス排出量「見える化」商品・サービス 実証成果報告会のご案内

～「見える化」でCO₂削減、はじめてみませんか～

近年、家庭や企業にて電気などの使用状況をリアルタイムに把握できる機器など、エネルギーの使用量や温室効果ガスの排出量を定量的に表示する「見える化」の商品・サービスが増えてきており、その「見える化」による削減効果にも注目が集まっています。環境省では、このような商品・サービスの効果について評価・検証する事業を平成21年度及び22年度に行ってきましたが、このたび、その結果を取りまとめましたので、成果報告会を開催し、広く公表することにいたしました。

現在、東日本大震災の影響による電力供給不足が問題となり、特に夏季の節電対策が喫緊の課題となっています。本報告会では、採択事業者と自由に意見交換できる時間も用意しておりますので、効果的な節電対策のヒントをお探しの方や「見える化」の機器商品・サービスによって温室効果ガスの排出削減を図りたいと考えている方をはじめ、このような技術の開発を行っている方やその技術の評価方法にお困りの方など、皆様奮って御参加下さい。



- 日時** 平成23年6月13日(月)13:30～17:00 (開場13:00)
- 場所** 全国都市会館 3F 第1会議室
東京都千代田区平河町2-4-2
(地下鉄：有楽町線「麴町駅」1番出口より徒歩3分、有楽町線・南北線「永田町駅」9b出口より徒歩4分、半蔵門線「永田町駅」7番出口より徒歩7分、丸ノ内線・銀座線「赤坂見附駅」D出口(弁慶口)より徒歩7分 JR:「四ツ谷駅」麴町口より徒歩15分)
- 費用** 無料



成果報告会プログラム

開会	13:30 ～ 13:45	【開会のご挨拶】 平成22年度温室効果ガス「見える化」推進戦略会議 安井至 座長((独)製品評価技術基盤機構理事長)からご挨拶の後、主催者から本報告会の対象となる事業の概要についてご説明します。
第I部	13:45 ～ 15:30	【平成22年度事業の成果発表】 平成22年度の7つの採択事業について、各事業者から成果の発表を行います。(事業概要は裏面をご覧ください。)
交流	15:30 ～ 16:00	【発表事業者との自由な意見交換】 発表事例について詳しく知ることができます。なお、実機展示や交流スペースも用意しております。
第II部	16:00 ～ 16:40	【平成21年度事業のご紹介】 平成21年度に本事業に参加した事業者のうち3社から、「見える化」商品の効果とその後の普及状況等についてご紹介します。
交流	16:40 ～ 17:00	【発表事業者との自由な意見交換】 成果報告会の最後にも意見交換の時間を設けます。

平成22年度採択事業の概要

平成22年度は以下の7つの事業について評価・検証を行いました。

事業者名	実験協力者	事業の名称	事業の概要
株式会社 岡村製作所	(社内事業拠点)	オフィスの電力消費量を「見える化」することによる電力消費量削減効果の検証	岡村製作所の「オフィスナビ」を用い、オフィスの電力消費量を空調・照明・コンセントと個別に計測してムダや改善点を発見し、その結果を踏まえた温室効果ガス削減行動の推進を行いました。
ダイキン工業 株式会社	オリックス株式会社、 オリックス不動産株式会社、 オリックス・ファシリテ ィーズ株式会社、オリク ス環境株式会社	遠隔監視・運転状態の「見える化」空調システムによるオフィスビルのCO2削減事業	空調システムの1つである「ビル用マルチ」を対象に、ビル管理者(省エネ推進者)に対して性能と運転状況の「見える化」を行うことで、運用ルールの策定などを通じた温室効果ガス削減を目指しました。
株式会社日立 ソリューションズ	日本興亜損害保険 株式会社	オフィス・オフィス以外のCO2排出量とそのコストの見える化による省エネ行動の促進	企業において「オフィス」と「オフィス以外(Scope3)」のCO2排出量を「見える化」し、同時にCO2排出にかかわるコストも「見える化」することで、従業員における温室効果ガス削減行動の促進を図りました。
日本テクノ 株式会社	株式会社富士薬品	電気の「見える化」と「アフターフォロー」による省エネのPDCAサイクルの促進	ドラッグストア店舗を対象に、電力量リアルタイム「見える化」システム、目標値(30分毎)に対するアラーム機能、及び「DO Navi」(省エネ改善アクションの実行支援シート)をツールとし、重層的なアフターフォロー(訪問・電話アドバイス等)による温室効果ガス削減行動の定着・浸透を進めました。
株式会社 トーク	株式会社 ジャパンスリープ	「CO2見える化」+「収益改善」システム「カーボンアイ」	トークの「カーボンアイ」により、印刷・製本工場内における各設備の電力消費量をリアルタイムにモニタリングすることで作業実態を「見える化」し、生産工程の「ムリ・ムラ・ムダ」の発見と削減を目指しました。
OMソーラー 株式会社	OMソーラーを 設置した家庭	空気集熱式太陽熱利用システムにおける「見える化」評価プロジェクト	「空気集熱式ソーラーシステム(OMソーラー)」の設置家庭にて、室内温度や温室効果ガス排出削減量の「見える化」と「記録」を行うことで、住まい手の温室効果ガス削減行動の促進を図りました。
特定非営利活動 法人 中野・環境 市民の会	一般家庭	見える洗濯ですっきり省エネ促進!	洗濯機・洗濯乾燥機の使用時におけるCO2排出量の抑制を目的として、洗濯に関する消費電力量・電気代・CO2排出量等を「見える化」し、洗濯方法の最適化を目指しました。

平成21年度採択事業の概要

- 日本電気株式会社 : オフィスPC等IT機器のCO2見える化推進事業
- 国分株式会社 : 車版フライトレコーダを利用した運転習慣に関する数値化による環境負荷低減
- 東芝ホームアプライアンス株式会社 : 「見える」エネルギーモニター&リモコンで「参加する省エネ」はじめましょう

定員

100名(お申し込み多数の場合、先着順とさせていただきます)

お申込み

参加をご希望の方は、6月9日(木)12:00まで(必着)に、[1]氏名、[2]住所、[3]電話番号、[4]勤務先、[5]連絡先E-mailアドレスを明記の上、下記申し込み先まで、E-mailにてお申し込みください。お申し込みは、参加希望者1名につき1通とさせていただきます。件名は必ず「温室効果ガス排出量「見える化」商品・サービスの実証成果報告会参加希望」と記載ください。応募者多数の場合は先着順とさせていただきますので、参加をお断りする方のみ、登録先より6月9日(木)18:00までにE-mail等にてご連絡致します。なお、登録なき場合は、参加をお断りすることがありますので、ご了承ください。

※マスコミ関係の方には取材席をご用意させていただきます。会場整理の都合上、お手数ですが事前に取材登録をお願い致します。6月9日(水)12:00(必着)までに、下記申し込み先までE-mailにてお申し込みください。カメラ撮りをご希望の方は、その旨もお申し出ください。

◆◆◆申し込み先◆◆◆

株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部 担当:山田、永村、宮原
E-mail:mieruka-jimtg@mri.co.jp

◆◆◆個人情報のお取り扱いについて◆◆◆

参加受付は、環境省より委託を受け(株)三菱総合研究所が実施しております。本報告会への参加をご希望される方は、以下の「個人情報のお取り扱いについて」にご同意いただいた上で、お申し込みください。

【個人情報のお取り扱いについて】

いただいた個人情報は、当報告会の参加受付の目的に利用いたします。また、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。なお、外部事業者への委託の予定はありませんが、業務委託元である環境省へ上記目的のために、提供いたします。利用目的終了後、三菱総合研究所管理分においては、弊社が責任を持って廃棄いたします。

【個人情報の取扱いに関するご連絡先、苦情・相談窓口】

※開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。

(株)三菱総合研究所 広報・IR部 広報室
電話:03-6705-6004、FAX:03-5157-2169 E-mail:prd@mri.co.jp URL:https://secure.mri.co.jp/MRI/kojin

【弊社の個人情報保護管理者】

(株)三菱総合研究所 常務執行役員 渡井康之 (連絡先:03-5157-2111、E-mail:privacy@mri.co.jp)

弊社の「個人情報保護方針」「個人情報のお取り扱いについて」をご覧になりたい方は <http://www.mri.co.jp/TOP/privacy.html> をご覧ください。

お問合せ番号:P024311-001-c

お問合せ

委託先:(株)三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部 地球温暖化対策戦略グループ
TEL: 03-6705-5126 FAX: 03-5157-2146 E-Mail: mieruka-ji@mri.co.jp

温室効果ガス排出量「見える化」評価・広報事業ホームページ <http://rt-mieruka.mri.co.jp/jigyousha/>